【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】令和3年10月28日(2021.10.28)

【公開番号】特開2021-119483(P2021-119483A)
【公開日】令和3年8月12日(2021.8.12)
【年通号数】公開・登録公報2021-037
【出願番号】特願2021-68263(P2021-68263)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ　13/00　　(2006.01)
Ｇ０６Ｑ　30/02　　(2012.01)
Ｈ０４Ｎ　21/431　　(2011.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　13/00　　５４０Ｐ
Ｇ０６Ｑ　30/02　　３８０
Ｈ０４Ｎ　21/431

【手続補正書】
【提出日】令和3年9月9日(2021.9.9)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
サーバから送信された広告を表示する端末によって実行されるプログラムであって、
第１広告の動画データの一部である第１動画データを、前記プログラムに含まれるアプリケーションによって前記サーバから受信することと、
前記アプリケーションと前記第１動画データとを関連づけて前記端末のメモリに記憶することと、
前記第１動画データに基づく第１表示を前記端末の表示領域に前記アプリケーションによって表示することと、
前記端末のユーザに関する情報に基づいて前記サーバから送信された、前記第１広告の動画データの一部である、受信された前記第１動画データとは異なる第２動画データを前記アプリケーションによって前記サーバから受信することと、
前記第１表示の前記表示領域への表示の後、前記第２動画データに基づく第２表示を前記表示領域に前記アプリケーションによって表示することとが前記端末によって実行される。
【請求項２】
請求項１に記載のプログラムであって、
前記第２動画データは、前記第１広告の動画データの一部である複数のデータから、前記端末のユーザに関する情報に基づいて選択されて前記サーバから送信される。
【請求項３】
請求項２に記載のプログラムであって、
前記第１広告の動画データの一部である複数のデータは、第３動画データと、前記第３動画データよりも再生時間が短い第４動画データとを含み、
前記第２動画データは、前記第３動画データ、または前記第４動画データである。
【請求項４】
請求項３に記載のプログラムであって、

前記第３動画データは、前記第４動画データとは異なる通信容量である。
【請求項５】
請求項３または請求項４に記載のプログラムであって、
前記端末のユーザに関する情報は、前記端末の通信速度に関する情報を含む。
【請求項６】
請求項５に記載のプログラムであって、
前記通信速度が第１通信速度の場合、前記第３動画データを前記アプリケーションによって前記サーバから受信し、前記通信速度が前記第１通信速度よりも遅い第２通信速度の場合、前記第４動画データを前記アプリケーションによって前記サーバから受信することが前記端末によって実行される。
【請求項７】
請求項１から請求項６のいずれか一項に記載のプログラムであって、
前記端末のユーザに関する情報は、前記端末の通信の履歴を含む。
【請求項８】
請求項１から請求項７のいずれか一項に記載のプログラムであって、
前記端末のユーザに関する情報は、前記ユーザの購入履歴に関する情報を含む。
【請求項９】
請求項１から請求項８のいずれか一項に記載のプログラムであって、
前記第２動画データは、前記第１動画データの続きの動画データである。
【請求項１０】
サーバから送信された広告を表示する端末の情報処理方法であって、
第１広告の動画データの一部である第１動画データを、前記端末のアプリケーションによって前記サーバから受信することと、
前記アプリケーションと前記第１動画データとを関連づけて前記端末のメモリに記憶することと、
前記第１動画データに基づく第１表示を前記端末の表示領域に前記アプリケーションによって表示することと、
前記端末のユーザに関する情報に基づいて前記サーバから送信された、前記第１広告の動画データの一部である、受信された前記第１動画データとは異なる第２動画データを前記アプリケーションによって前記サーバから受信することと、
前記第１表示の前記表示領域への表示の後、前記第２動画データに基づく第２表示を前記表示領域に前記アプリケーションによって表示することとを含む。
【請求項１１】
サーバから送信された広告を表示する端末であって、
メモリに記憶されたプログラムを読み出し、前記プログラムに基づいて処理を実行するプロセッサーを備え、
前記プロセッサーは、
第１広告の動画データの一部である第１動画データを、前記サーバから受信することと、
前記プログラムと前記第１動画データとを関連づけて前記メモリに記憶することと、
前記第１動画データに基づく第１表示を前記端末の表示領域に表示することと、
前記端末のユーザに関する情報に基づいて前記サーバから送信された、前記第１広告の動画データの一部である、受信された前記第１動画データとは異なる第２動画データを前記サーバから受信することと、
前記第１表示の前記表示領域への表示の後、前記第２動画データに基づく第２表示を前記表示領域に表示することとを実行する。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００４
【補正方法】変更

【補正の内容】
【０００４】
本実施例の一態様に係るプログラムは、サーバから送信された広告を表示する端末によって実行されるプログラムであって、第１広告の動画データの一部である第１動画データを、プログラムに含まれるアプリケーションによってサーバから受信することと、アプリケーションと第１動画データとを関連づけて端末のメモリに記憶することと、第１動画データに基づく第１表示を端末の表示領域にアプリケーションによって表示することと、端末のユーザに関する情報に基づいてサーバから送信された、第１広告の動画データの一部である、受信された第１動画データとは異なる第２動画データをアプリケーションによってサーバから受信することと、第１表示の表示領域への表示の後、第２動画データに基づく第２表示を表示領域にアプリケーションによって表示することとが端末によって実行される。
また、本実施例の一態様に係る端末の情報処理方法は、サーバから送信された広告を表示する端末の情報処理方法であって、第１広告の動画データの一部である第１動画データを、端末のアプリケーションによってサーバから受信することと、アプリケーションと第１動画データとを関連づけて端末のメモリに記憶することと、第１動画データに基づく第１表示を端末の表示領域にアプリケーションによって表示することと、端末のユーザに関する情報に基づいてサーバから送信された、第１広告の動画データの一部である、受信された第１動画データとは異なる第２動画データをアプリケーションによってサーバから受信することと、第１表示の表示領域への表示の後、第２動画データに基づく第２表示を表示領域にアプリケーションによって表示することとを含む。
また、本実施例の一態様に係る端末は、サーバから送信された広告を表示する端末であって、メモリに記憶されたプログラムを読み出し、プログラムに基づいて処理を実行するプロセッサーを備え、プロセッサーは、第１広告の動画データの一部である第１動画データを、サーバから受信することと、プログラムと第１動画データとを関連づけてメモリに記憶することと、第１動画データに基づく第１表示を端末の表示領域に表示することと、端末のユーザに関する情報に基づいてサーバから送信された、第１広告の動画データの一部である、受信された第１動画データとは異なる第２動画データをサーバから受信することと、第１表示の表示領域への表示の後、第２動画データに基づく第２表示を表示領域に表示することとを実行する。